

# 田島エリアコース

コースの目安／約3.3km (約40分)

スタート:小田栄駅 → ゴール:追分交差点

歴史的な遺産や昭和のなごりもたくさん残っている田島エリア。川崎の「下町」を味わえます。川崎の美味しい名物もたくさん見つけれられるので、歩いて食べて、心も体も満たしてください!!



## 寄り道ポイント

**A 明志屋** (小田1-20-17)  
元々は浜町で開業し、昭和36年に現在の小田へ移転。色とりどりの美しい和菓子が並ぶ店内は見るだけでもわくわくするはず!!季節を感じるお菓子も豊富です。  
●定休日:火曜日  
●営業時間:8:00~18:00

**B たつみや惣菜店** (小田1-21-19)  
昭和のなごりたっぷりのおでん屋さん。冬でも夏でも年中おでんを買うことができる「持ち帰り専門店」です。大きなおでん鍋に様々なネタがたくさん並んでいます。お安いものは一つ30円から。とっても美味しい出汁もたっぷり入れてくれるので、お家で温めてゆっくり味わうのがオススメです。  
●定休日:日曜日・祝祭日  
●営業時間:11:30~19:00

**C まなぶ鍼灸整骨院** (渡田向町15-6)  
今回コラムを書いた下された樋口睦先生が院長を務める鍼灸整骨院。樋口先生は、社会人バスケットボールチームでプレイヤー兼メディカルトレーナーを務めたり、総合格闘技「PRIDE」出場選手のメディカルトレーナーを務めたこともあるスポーツトレーナーとしても活躍する先生です。ウォーキングを始めるのが不安な方は、是非一度訪ねてみてください。  
●完全予約制 ●定休日:日曜日・祝祭日 ●営業時間:9:00~20:00

**D おつけもの慶 大島上町店** (大島上町18-1)  
今や川崎のソウルフードと言われつつある「川崎キムチ」の火付け役にもなっています。こちらの大島上町店だけでなく、川崎区内では渡田新町店、川崎アゼリア店があります。京急川崎駅には、下り4番線・5番線ホームになんと自動販売機も設置してあるのでチェックしてみてください。  
「おしん」のように毎日の食卓にをテーマに追求された飽きの来ない味と豊富な種類。お子様からシニアの方まで楽しめるお味です。  
●定休日:日曜日 ●営業時間:10:00~17:00

各店舗の定休日・営業時間は社会状況などにより変更になる場合もありますのでご了承ください。

## 田島の由来

川崎区役所「田島支所」の住所は田島で無く「鋼管通」ではないか?なぜ「田島」なの?という人もいるかもしれません。ここでは「田島」の由来をご紹介します。

田島小学校の町名が「渡田」、渡田小学校の町名が「田島町」であったりと田島エリアに住んでいない方にとっては「何だか分かりにくい地域だな」と思っている方も多いのではないのでしょうか?現在「田島」は町名もありますが、浅田・小田・渡田・大島・中島・田島のエリア総称として使われています。

「田島」という呼び名の由来は明治時代にありました。明治22年に下新田村、小田村、渡田村、田辺新田、大島村、中島村の六ヶ村が合併し「田」の字と「島」の字を抽出連記して「田島村」が誕生しました。大正12年に町制が敷かれ「田島町」になったのですが、昭和2年に川崎市が誕生し「田島町」は消滅しました。田島町という名称は一時消滅しましたが「田島」は工業エリアとして発展し、鉄道も走っており、「田島駅」もありました。田辺新田 - 渡田間で営業されていた鶴見臨港鉄道本線。しかしこの路線も、産業道路建設を機に1937年(昭和12年)に全線が廃止されました。その後、地域住民の強い要望があり昭和48年に、東渡田の一部が「田島町」として復活しましたが、由緒ある「田島」の名称は、かつての六ヶ村全域を総称する「地区名」として現在も市内で使われているのです。



## かわさきの歴史を伝える頼もしい存在“かわさき歴史ガイド協会”

今回のコース作りにも協力して下さったNPO法人かわさき歴史ガイド協会は、平成12年大師地区の有志30余名が集い、川崎大師平間寺を中心に地域の歴史・史跡を多くの人に知っていただくこと「かわさき大師観光ガイドの会」として旗揚げされました。翌年には東海道宿駅制定400年を迎え、「大川崎祭り」を契機に宿場町川崎を知ろうと訪れる方が急増し、



川崎区内全域の神社寺院、史跡・旧跡、産業文化遺産の街歩きガイドとして、平成16年「NPO法人かわさき歴史ガイド協会」と改称されました。現在は「東海道かわさき宿交流館」を拠点として、小中高校の郷土史学習支援、地域団体の各種イベント行事への参加・協力、行政との協働事業などを行っています。令和2年には、「設立20周年記念式典」を、川崎区長始め多くの支援者・会員の方々が出席して盛大に開催されました。令和3年は、新入会員20名が加わり会員90名となり、令和5年には「東海道川崎宿起立400年」を迎えました。これからもかわさきの歴史の移り変わりを市内外の方々に伝える存在として、さらに活躍されることでしょう。通なかわさき散策を楽しみたい方、ご相談してみたい方はいかがですか?

かわさき歴史ガイド協会

## 川崎ディスカバーウォーク

川崎区の総合型地域スポーツクラブ「ファンズスポーツクラブ川崎」と川崎区役所が連携して行っている「川崎ディスカバーウォーク」。川崎区のまちにあふれる魅力を発見しながら、健康づくりを楽しもうというプロジェクトで、川崎区内のエリア別マップ付フリーレットを作成したり、ウォーキング教室や健康教室などを開催しています。エリア別マップでは、川崎区内の魅力的なスポットや美味しいお店の紹介だけでなく、区内の病院や治療院の先生にコラムを書いていたいたり、トレーナー達が健康づくりのためのトレーニング法を紹介しています。



川崎区役所をはじめ、川崎区内の様々な施設でフリーレットを配架していますのでお手に取って川崎区で「まちの魅力発見&健康増進」を楽しんでください!!

川崎ディスカバーウォーク

### スタート 小田栄駅

**1 日枝大神社**  
平安時代の天曆2年(948)、京都比叡山坂本山上王権現(現在の日枝大社)より勧請した神社。  
所在地 川崎区小田 2丁目 14-7

**2 圓能院**  
真言宗の寺。創建年代は不明、寛永年間に再興されたと言われている。境内には川崎区最古の地藏菩薩がある。  
所在地 川崎区小田 1丁目 25-12

**3 小田緑地**  
小田緑地と新町緑地は四季折々の花が楽しめる絶好のウォーキングコース。春の桜は特におすすめ。  
所在地 川崎区渡田山王町 26-18

**4 新町緑地**  
所在地 川崎区渡田新町 3丁目 15

**5 成就院**  
真言宗の寺。本尊は新田義貞の折念仏である「大聖不動明王尊と二童子」で創建は板橋から鎌倉時代中期と推定されている。神奈川県で2番目に免許代言人(弁護士)となり、後に衆議院議員となった山田泰造の墓がある。  
所在地 川崎区渡田 3丁目 8-1

**6 新田神社**  
新田義貞を祀る神社。渡田の領主で義貞の4人の従者のうちの1人と伝えられる巨新左衛門は、義貞が越前の国で討死すると「差漆の名剣」「七ツ入子の名鎧」「錦の陣羽織」の3種の遺品を持ち帰り、供養して義貞を祀ったといわれている。境内には新田義貞公像、巨新左衛門の墓が建つ。  
所在地 川崎区渡田 2丁目 14-8

**追分交差点**